**レーザートーニング同意書**

肝斑とは

ホルモンバランスの影響で、頬に炎症後の色素沈着が生じやすい状態、と言われています。従って、通常のシミとりレーザーでは炎症がおきるので、かえって色が濃くなります。

レーザートーニングとは

レーザーは、黒い色に反応して黒い組織を破壊します。このとき生じる炎症を最小限にするため、レーザーの出力を極力下げて照射します。炎症が少ないので、かさぶたにもなりません。照射された黒い組織は、皮膚の下で細かく破砕され、吸収されると考えられています。また、肝斑だけでなく照射部分全体のトーンが明るくなり、レーザーによる刺激で、真皮コラーゲンの産生が促進され、ハリがでます。

※禁忌；金製剤、金の糸等の金が体内に入っている場合はできません。

レーザー照射までの流れ

1. レーザーの適応があるか判断します。

2. レーザーを照射します。レーザーは、パチンとゴムで軽くたたかれるような痛みです。

3. パウダールームにて日焼け止めを塗ります。その他、通常通りお化粧をしていただいて問題ありません。

照射方法

顔面の左右交互に、まんべんなくパラパラとレーザーをあてていきます。片方を照射しているときは、保冷剤でもう片方を冷やし、炎症を起こさないようにします。これを往復5回繰返し終了します。

同様に、1週間に1回照射し、5〜7回で色素が薄くなってきます。さらに照射する場合は、再照射開始まで1ヶ月以上間隔をあけます。

トランサミンの併用

内服薬のトランサミン・ビタミンCは、必ず併用します。

レーザー後の経過

1. 当日；弱い炎症でやや赤くなり、少しだけ腫れます。

2. 翌日以降；炎症は治まります。

再発の可能性について

肝斑の成因上、一旦きれいになっても再発する可能性があります。

**～レーザー後のアフターケア～**

**翌日以降；必ず日焼け止めを使用して下さい。その他、通常通りのスキンケア、お化粧で問題ありません。**

◆何か気になる事があれば、すぐに再診して下さい。当クリニックの診療時間外の場合は、お近くの救急外来に電話をかけ、受診して下さい。

 また、5回コース、7回コースを途中で終了ご希望の場合は、都度払いの料金で計算した金額との差額をお返し致します。

**上記に内容について、同意します。**

**日付；　　　　　年　　　　　月　　　　日**

**ご署名；**